

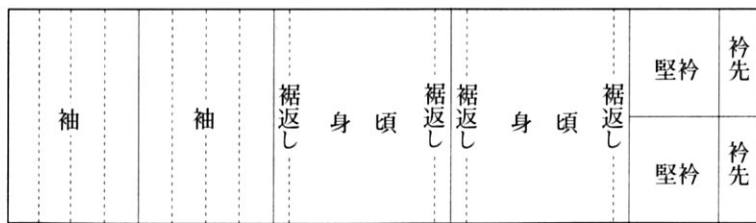
(1) 次の5問について、その裁ち方を図解し、各部名称をよくわかるように記入しなさい。また各部は、寸法に応じて配分して裁ち切るところを実線、折り山は点線で示しなさい。

(配点：各問6点)

① 並幅物16m(4丈2尺2寸)で女物袷喪服(裾無垢)を共裾で作りたい。裁断図を記入し紋の位置及び衿肩明きを明記する事。



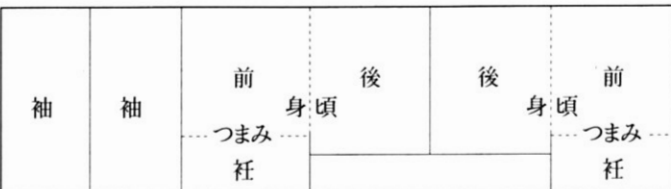
② 並幅物12m(3丈1尺7寸)で本裁女物長襦袢を作りたい。裁断図を記入しなさい。



③ 並幅物3.2m(8尺5寸)の裏地で、女物長着の裾回し(八掛)を裁ちたい。裁断図を記入しなさい。



④ 並幅物8m(2丈1尺1寸)で四つ身長着を作りたい。裁断図を記入しなさい。



⑤ 並幅物12m(3丈1尺7寸)の表地で二部手記雨コートを作りたい。裁断図を記入しなさい。



(2) 次の各問の文章が正しい場合には○印、誤っている場合には×印を所定の位置に付けなさい。

(配点：各問2点)

- (×) 1. 上布とは一般に麻織物であるが、薩摩、越後、能登、大和のうち大和は絹織物である。
- (×) 2. 染料に用いられる紅花は、沖縄県で栽培されており、オレンジ色の花である。
- (×) 3. 江戸小紋は多くの色を使って染められているが、京小紋は一色で染める。
- (×) 4. 総絞りの裏打ちには、共布で裏打ちしなければならない。
- (×) 5. 糸は太いほどデニール数は小さくなり、番手の数は大きくなる。
- (×) 6. ①絞浴衣、②上布、③御召し、④緋、は先染めものである。
- (○) 7. 女物長着の棲下(衿下)寸法は身長約1/2を基準にする。
- (○) 8. ミシン針は表示数が小さくなるほど細くなるが針丈は変わらない。和針の表示数は前の数が小さいほど太く、後の数が大きいほど針丈は長くなる。
- (×) 9. 婦人用長着の前袖付けを後袖付けより長くすれば、繰越を付けなくても良い。
- (○) 10. 婦人用羽織の衿用布は羽織丈に約27cmを加えたものを2倍取ればできる。
- (○) 11. シルケット加工した木綿は、絹のような光沢がある。
- (○) 12. 表袴、指貫、馬乗袴等は昔の袴であるが、馬乗袴は現在の襦付袴に近い。
- (×) 13. 経帷子(きょうかたびら)は僧侶が読経のときに袈裟の下に着る白衣である。
- (×) 14. 男物羽織の抱き紋の位置は、反物の巾の中央にある。
- (×) 15. 男袴の紐下とは、腰板の下部より裾までをいう。
- (○) 16. 名古屋帯の手丈は、胴回りの×2+75cmくらいが適当である。
- (×) 17. 被布衿コートは、マチを付けて仕立てるのが普通である。
- (○) 18. 色の三属性とは、色相、明度、彩度である。
- (○) 19. 四つ身裁ち羽織の衿は、前身頃を輪にして前身頃より取る。
- (○) 20. 和服の一つ身、紋の位置は背紋下り(衿付けより)4cm(1寸)、袖紋下り(袖山より)6cm(1寸5分)、抱き紋下り(肩山より)11.5cm(3寸)である。
- (×) 21. 青梅綿は厚手の木綿綿である。
- (×) 22. 鯨小紋の着物は、紋を付けても略礼装の着物にはならない。
- (×) 23. 雨コートの防水加工は、織る前の糸に防水加工を施したものである。
- (×) 24. 喪服には、必ず白の帯と白の帯揚げを用いなければならない。
- (○) 25. 柄裁ちをする場合、長着は上前の前身頃及び胸にポイントを置き、羽織は後身頃にポイントを置く。
- (×) 26. 男物通し裏長着の揚げは、必ず肩山にする。
- (○) 27. 男物長着の内揚げ位置は後より前を低くするのが普通でありその位置は帯の下に隠れるような高さが良く、普通肩より測って着丈の4/10位下がった位置が適当である。
- (×) 28. 和裁で使用されている手縫針で、4の3とか4の2と言う呼び方は、JISで規定された名称である。
- (○) 29. アイロン、コテなどで火傷した場合、応急処置としては、水で局部を冷やすのが普通である。
- (○) 30. 被布は室内着として用いるが被布衿コートは室内で脱ぐのが礼儀である。
- (○) 31. 糸を精練して織るものを練り織物といい、糸を染めて織るものは先染物であり、両者とも先練り物と呼ばれている。
- (×) 32. 一般に付け紐を衿に付ける場合、男児の物は縫い目を上にし、女児用の物は縫い目を下にして付ける。
- (×) 33. 袴の紐のつき合わせなどに用いられる補綴の方法は、織り込みつきである。
- (○) 34. 裁板には、柳、朴、桂、銀杏などのよく枯れたものが適している。
- (×) 35. 江戸小紋は、徳川中期に名付けられた名称である。